

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年3月2日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件
2. G II グレード 0件
3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	気体廃棄物処理系排ガス真空ポンプ(B)吸込弁の作動用空気圧力調整器接続部から微量の作動用空気の漏れを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	2号機	タービン建屋1階通路(管理区域)天井部から床面に雨水の滴下(約3cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施、受けパン設置済み。当該部を点検・修理。	
3	4号機	制御棒駆動水系ポンプ出口フィルタ差圧計の動作不良(高めの値を指示すること)を確認した。当該計器を点検・修理。	
4	6号機	タービン建屋1階熱交換器エリア(非管理区域)にある海水ポンプ用天井クレーンの点検時、ホイスト制御盤固定部に変形を確認した。当該部を修理。	